

和式トイレを洋式化する修繕工事の仕様書

- 1 内 容 和式トイレ3台を洋式化する修繕工事
- 2 契約方法 請負工事契約
- 3 台 数 3台
- 4 契約期間 令和7年2月1日～令和7年4月30日
- 5 納品場所 阿倍野区阪南町5-12-26
大阪市立阿倍野区老人福祉センター 2階女子トイレ
- 6 納 期 令和7年4月30日
- 7 仕様・規格
 - ア 便器は、TOTO：TFS494CNN3 かそれと同等のものでフラッシュバルブ仕様。
温水浄水便座（ウオッシュレット PS1 かそれと同等）を装着すること。
 - イ 洋式便器及修繕にかかる資材の全てについて新造品であること（中古品は不可）
 - ウ 洋式便器及び周辺資材は製造メーカーの正規商品であること
 - エ 個室の扉については片開きドアにすること
 - オ 奥行き1, 100mmを確保すること
上記の広さを確保するために現行パーテーションを取り換えること
 - カ 紙巻き器については柵付き二連とすること
 - キ 現行非常時呼び出し釦を移設すること
 - ク 現行手すりを移設すること
 - ケ 給排水管を取り換えること
 - コ 給排水管を取り換えることで1階給湯室の天井を破ることになるが、これを復旧すること
復旧にあたっては天井他の塗装補修をおこなうこと
 - サ 給排水管、便器を取り換えることで床タイルを剥ぐことになるがタイル補修工事を行うこと
 - シ 床コンクリート、防水工事、保護モルタル打設を行うこと
 - ス 撤去費（土間、便器、1階天井）を含むこと
 - セ 工事で発生した残さの処分費を含むこと

電気工事（分電盤結線工事）

 - ア ウオッシュレット便器を駆動させるための電源を新設すること。建物2階西側側面（建物外側）分電盤から配線を天井裏に通すこと。この際、天井に点検口を設置すること。

左官工事・防水工事・タイル工事・天井補修工事

ア 便器設置後の床コンクリートを打設し、保護モルタルを打設すること。

タイル工事（補修）を行うこと。同時に防水工事を行うこと。

イ 排水管を取り替える際、1階炊事室の天井を破ることになるが、これの回復を行うこと